

ハイデルベルク信仰問答より

問 94 第一の戒めで、主は何を要求されていますか。

答え それは、あらゆる偶像礼拝、魔術、迷信による祈り、聖人および他の被造物をよぶことは、私の救いを失う危険があるゆえに、避けて逃れねばならない、ということであります。本当に、私は正しく、ただひとりの真の神を知るべきであり、神のみを信頼し、謙遜と忍耐をもって、神からだけあらゆる良いものを期待し、真心から神を愛し、畏れ、崇めるべきであります。つまり、神の御心に反抗して最小のことを行なうよりは、むしろ私は、一切の被造物をかなぐり捨てるべきであります。

第一戒をもう一度読み直してみましょう。

第一戒 私は、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した、主なるあなたがたの神である。
あなたは、私の前で、他の神々を拝んではならない。

第一戒は二行から成っており、一行目では「十のことば」を与える神がどのような方であることを示しています。

私は、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した、主なるあなたがたの神である。

イスラエルの民にとって、ヤハウェとは人間が作り出した観念ではなく、彼らのためにエジプトで大いなる御業を行ない、御言葉を語りかけ、贖い出してくださった神でした。生きておられ、人格的に語り、ことばを行動で示される神、それがヤハウェです。イスラエルの民にとって、ヤハウェは「知られざる神」（使徒17:23）ではありませんでした。

あなたは、私の前で、他の神々を拝んではならない。

第二行目では、ヤハウェ以外に如何なる礼拝の対象も持つてはならないと、全き忠誠が要求されています。聖書は一神教であり、この点で妥協を許しません。問94の答えでは、第一戒の内容が具体的に説明されています。ペリーは個々の事柄に聖書的根拠を添えているので、その箇所を引用しつつ見てまいりましょう。

①禁止事項

(1) 偶像礼拝

ですから、彼らの中のある者がしたように、偶像を礼拝してはいけません。（I コリント10:5-14）

(2) 魔術

(3) 迷信

霊媒や口寄せのもとに赴いてはならない。伺いを立てて汚れてはならない。（レビ19:31）

(4) 聖人および他の被造物をよぶこと

すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と書いてある。」(マタイ 4:10)

②推奨事項

(1) ただひとりの真の神を知るべき

永遠の命とは、唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになったイエス・キリストを知ることです。(ヨハネ 17:3)

(2) 神のみを信頼し

祝福されよ、主に信頼する人は。主がその人のよりどころとなられる。(エレミヤ 17:7)

(3) 謙遜

同じように、若い人たち、長老たちに従いなさい。皆互いに謙遜を身に着けなさい。「神は、高ぶる者を退け、へりくだる者に恵みをお与えになる」からです。(I ペテロ 5:5)

(4) 忍耐

神の御心を行って約束のものを受けるためには、忍耐が必要なのです。(ヘブル 10:36)

(5) 神からだけあらゆる良いものを期待し

あなたがたの中で知恵に欠けている人があれば、神に求めなさい。そうすれば、与えられます。神は、とがめもせず惜しみなくすべての人に与えてくださる方です。(ヤコブ 1:5)

(6) 真心から神を愛し

心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。(申命 6:5)

(7) 畏れ

あなたも、子も孫も、生きているかぎり、あなたの神、主を畏れ、私が命じるすべての掟と戒めを守って、長く生きるためである。(申命 6:2)

(8) 崇めるべき

しかし、天にも地にも地の下にも、この巻物を開き、見ることのできる者は誰もいなかった。(黙示 5:3)

(9) 一切の被造物をかなぐり捨てるべき

私よりも父や母を愛する者は、私にふさわしくない。私よりも息子や娘を愛する者も、私にふさわしくない。(マタイ 10:37)

「あなたは、私の前で、他の神々を拝んではならない」という戒めの中に、これだけ多くの要素が見出されています。「禁止事項」と「推奨事項」を見比べてみると、後者の方が格段に数が多いことが分かるでしょう。しかしながら、数的に多い方がより重んじられるべきと安易に考えることはできません。少ない「禁止事項」の中に、神様が信者に避けてもらいたい事柄がギュッと詰まっているとも言えます。それは、「私の救いを失う危険があるゆえに」と言われているように、それらの行為が信者を主から引き離す決定的要因となりやすいからです。そのことをしっかりと心に留めつつ、積極的に主が喜ばれる生き方を志していくということでしょう。偶像礼拝をしながら同時に主を愛することはできないからです。